

施設名	粟田口トンネル								
所在地	京都府 京都市								
管理者等	京都市								
施設種類・分野	隧道	隧道							
施設概要 (明治期との関連含む)	京都市営地下鉄蹴上駅の1番出口から三条通に沿って少し西進した、風変りな赤いレンガトンネルであり、通称「ねじりマンポ」と呼ばれている。 明治期の京都の市三大事業の一つである第二琵琶湖疏水の建設の中の一つであり、船運のためのインクラインを横断するトンネルとして建設され、今なお道路トンネルとして利用されている。								
築造時期	明治中期		時期詳細						
関連人物	田邊朔郎								
関連企業	-								
トピックス (特徴的エピソード)	トンネル内部を覗くと、天井のアーチ部分のレンガが螺旋を描いて積まれており、その独特の形状から「ねじりマンポ」と呼ばれている。ねじりマンポの洞門部には、「陽気発處」「雄観奇想」の石額文字があり、事業の主唱者である北垣国道知事をはじめ、工事を担当した田邊朔郎、府市関係者、市民が京都市の将来を考え、いかなる困難をも克服して事業を完成させるという一致した決意のもとに、造られた形跡が残っている。								
歴史的な遺産等の指定の有無等	○	選奨土木遺産 (土木学会)	-	文化財 (文化庁)	その他	近代化産業遺産 (経産省)	-	世界遺産 (ユネスコ)	-
その他 (関連資料、文献)	国立国会図書館 (http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_8688731_po_00056010701.pdf?contentNo=1&alternativeNo=) 北海道鉄道出来								
管理者等のHP (URL等)	-								